

# 第31回 市民と市長の 『青空』タウンミーティング 報告書



○期 日 平成22年5月22日

○会 場 吉祥寺F&Fビルウッドテラス

武蔵野市

## まえがき

武蔵野市では、市民が自らのまちを自らの手で創りあげていく市民自治の基本に立ち、市民と行政が一緒にまちづくりを進めていくプロセスを大切にしたいと考えています。

そのひとつの手法として、市民と行政が「同じ目線」「双方向」で、地域の課題や市政全般について率直に意見交換を行う場として、「市民と市長のタウンミーティング」を開催しています。

この会には、地域のまちづくりの拠点であるコミュニティセンターを会場として、市とコミュニティ協議会が企画・運営方法を協議し、協働して実施する「地域別タウンミーティング」、テーマを設定して、そのテーマの関連団体にご協力をいただきながら実施する「テーマ別タウンミーティング」、そしてテーマを決めないで実施する「青空タウンミーティング」がごございます。

平成18年からの2年間で、すべてのコミュニティ協議会との共催により、「地域別タウンミーティング」を計16回開催しました。その後、「商店街の振興」や「災害に強いまちづくり」「地域で支えあう福祉のまちづくり」「市民協働で育むまちづくり」「市民とつくる環境にやさしいまちづくり」をテーマとしたタウンミーティングを計7回、地域別の2巡目のタウンミーティングを計5回、屋外での青空タウンミーティングを2回開催いたしました。

今回は、吉祥寺F&Fビル・ウッドテラスにおいて、屋外での「第31回市民と市長の青空タウンミーティング」を開催しましたので、その結果を報告いたします。

今後も、市内の様々な場所で、タウンミーティングを開催していくことにより、さらに多くの意見交換を行ってまいります。

武蔵野市長

**邑上守正**

## 概 要

1. 日 時 平成22年5月22日(土)  
午後1時30分～3時
2. 場 所 吉祥寺F&Fビル 1階 ウッドテラス
3. 主 催 武蔵野市
4. 協 力 むさしの-FM
5. 参加者数 150人(立見者も含みます)
6. 主催側出席者 市長 邑上 守正  
企画政策室長 小森 岳史  
吉祥寺まちづくり事務所長 大塚 省人
7. 司 会 むさしの-FM 宮原 靖子
8. 内 容 市政や地域の課題に関する意見交換

## 目 次

1. 発言の要旨.....	1
(1) 開会のあいさつ.....	1
(2) 当日の意見交換(要旨) .....	2
1. 国木田独歩の碑について.....	2
2. 法政記念講堂跡地の下水貯留施設設置計画について.....	3
3. 高齢者が安心して外出できる環境づくりについて.....	6
4. 吉祥寺の公衆トイレについて.....	8
5. ムーバスの運行時間の延長について.....	9
6. アトレ駐輪場付近の道路について.....	10
7. 法政記念講堂跡地の管理と下水貯留施設設置計画の説明について.....	11
8. ムーバスの運行時間の延長、J R武蔵境駅の工事、 障がい者の個別対応、武蔵野うどん、むさしのエフエムについて.....	12
9. 三鷹駅と市役所間を結ぶシャトルバス、武蔵境駅南口のマンション 建設計画、三鷹駅北口のパチンコ店について.....	13
10. 市の取り組みのPR方法について.....	14
11. 吉祥寺駅の改修工事について.....	15
12. 観光推進機構について.....	16
13. 吉祥寺駅前の時計、わたしの便利帳について.....	16
14. 吉祥寺パーキングプラザ公共自転車駐車場の広報について.....	17
15. 吉祥寺駅北口ロータリーのスペースについて.....	18
(3) 閉会のあいさつ.....	19
2. 当日いただいたご意見と市の回答・対応方針.....	21
・高齢者福祉.....	21
・障がい者福祉.....	21
・商業振興.....	22
・観光推進.....	22
・公衆トイレ.....	23
・文化財.....	23
・文化施設.....	24
・法政記念講堂跡地.....	24
・交通.....	25

・ 道路.....	26
・ 吉祥寺のまちづくり.....	26
・ 武蔵境のまちづくり.....	27
・ 駐輪場.....	27
・ 市の広報.....	28
・ わたしの便利帳.....	28
・ タウンミーティング.....	28
・ むさしの - FM.....	29

3. アンケートでいただいた感想.....	31
-----------------------	----

— 付属資料 —

第31回「市民と市長の青空タウンミーティング」ちらし

## 1. 発言の要旨

### (1) 開会のあいさつ

#### 【市長】

皆様、こんにちは。本日は、青空タウンミーティングにお越しいただき、ありがとうございます。

タウンミーティングは、今回で31回目です。当初、タウンミーティングは、私が地域に出向いて、皆さんのご意見をお伺いしようということで、コミュニティセンターでコミュニティ協議会と共催で開催しておりました。2年かけて全てのコミュニティセンターを回り、その後、テーマを設けてみようということで、商業や環境、福祉などのテーマ別でも行うようになりました。

そして、地域別とテーマ別を行いながら、もっと広い範囲で、青空のもと、通行人の方の飛び入り参加でも構わないし、多くの皆さんのご意見を伺おうと、「青空タウンミーティング」という形で、これを加えさせていただきました。

「青空タウンミーティング」は、今回で3回目になります。1時間半という短い時間ですが、ぜひ皆様方のいろいろなご意見をいただきたいし、私が答えるだけじゃなくて、皆様方の意見が参考になって、こうしたほうがいいではないかということがもしありましたら、そういう形での意見の交換ができれば嬉しいなと思っております。最後までよろしくお願いします。



## (2) 当日の意見交換要旨

### 1. 国木田独歩の碑について

#### 【ご意見】

境南町に住んでいる。三鷹駅の北口を出てすぐ右側に交番があるが、その隣に、国木田独歩の碑が置いてある小さな場所がある。その場所に、機材や何かが投げられてあつてもものすごく汚れていて、嘆かわしい。国木田独歩の碑は、市内に2カ所あり、1カ所は三鷹駅北口の右側と、もう1カ所は辺鄙なところにある。問題は、三鷹駅北口の碑のところには何の説明文も



国木田独歩の碑（三鷹駅北口）

ないことだ。もう1つの碑のところには、きれいな白木の説明文がある。

これは生涯学習スポーツ課というところが担当だそうだが、今年、市役所に行って、どうして作らないのかと聞いたところ、いろんなところに文化財があるから、作るつもりはないということだった。この碑を見た人は、一体何だろうと思うはずだ。費用はかかるだろうが、ぜひ説明文を設置してほしい。

通常、あのようなところには説明が必ずある。中へ入って見てみれば分かると担当の方は言っていたが、そういうものではない。これは、地域の皆さんからの要望だ。

#### 【市長】

ご案内いただきました国木田独歩の碑、皆さん、見たことありますでしょうか。ちょうど三鷹駅の北口をおりて、右側に行くと交番がありまして、その後ろ側になるのですが、木に囲まれているので、ちょっと見つけにくくなっています。もう1つは、玉川上水の桜橋のところにあります。そこには、国木田独歩の碑という看板があるようです。確かに、今ご指摘いただいた三鷹駅北口の国木田独歩の碑については、何の碑なのかという特別な解説がありません。

市内には、いろいろな施設があり、私もいろいろなところを見ていますが、説明文があつたりなかったりで、なかなか統一がとれていないと思っております。そして、今年は、特に平和を大切にしようとの思いから、これから「平和の日」の制定に向けて議論をしていただくことになっていきますけれども、市内での戦争の痕跡になるような場所に、案内板を設置することを検討する予定になっております。

これから、市内にある様々な資源、宝物については、もう一度整理をして、私としては、統一的な案内の仕方が必要ではないかなと思っておりますので、研究をしてみたいと思っております。

そして、もう一つ、既にご承知の方も多いと思っておりますけれども、武蔵野市で、都市観光にもっと力を入れていこうということで、この7月から、観光推進機構という組織を立ち上げます。商工会館の1階、今は地域情報コーナーですが、そこを改装しまして、情報発信の拠点として7月からスタートします。今後、観光推進機構が中心となって、市内の観光資源を整理して、どのようにPRをしたらいいかというのを大いに考えていきたいと思っております。

す。

いずれにしましても、これから多くの皆さんに市内を見てもらいたいし、歩いてもらいたいと思っていますので、市内の案内の方法については、大いに研究していきたいと考えています。

## 2. 法政記念講堂跡地の下水貯留施設設置計画について

### 【ご意見】

東町に住んでいる。私どものところは、法政跡地の4年越しの問題で、住民が非常に疲れ切っている。やっと長谷工のマンションが建ち、次は、武蔵野市が制定した地区計画どおり公園になると思っていたが、3月5日の説明会では、公園ではなくて、下水道に付随した公園であるという話があった。下水道施設というのは、汚水槽で、20メートル地下に掘って、敷地面積を全部使ったようなものが、また出現するということだ。住民は、もう疲れ果てて、精神的に追い込まれている人たちもいるところに、こういう計画が降って湧いた。ある人は、市に対する不信感が渦巻いているし、ある人は横断幕を立てて、絶対反対するべきだと言っている。

ただ、私どもは、今まで2回あった説明会に出て、できるだけ理解するように努めてきた。それによると、結局、武蔵野市は川を持たないから、雨の日には越流と言って、善福寺川のほうに市の7割ぐらいの汚水が流れ込んでしまっているという事実を知った。それは大変に大きな問題であり、私どももそれについて考えた結果、武蔵野市は、貯留槽を作るだけでなく、もっと抜本的に総合的にやらなければ、いつまでたっても善福寺に汚い水が流れ込むのは阻止できないのではないかということに至った。

じつと我慢しながら説明を聞いていたが、その説明が全部貯留槽のことばかりで、30億円をかけて、5ミリ程度の地面が湿るぐらいの雨で、40分間しか持たないような貯留槽を作るということだった。それで汚水の越流が解決するような印象を持ってもらいたいのかもしれないが、どう考えても、そんなことで本来の問題解決には至らないのではないかと、大変な疑問を抱いている。

本当は皆さん、非常に腹に据えかねている状態で、市に対しての不信感はずごく強いが、住民が本当に納得のいくまでその説明会を続けてほしいし、十分納得いかないうちに着工するようなことがないようお願いしたい。

### 【市長】

結論から申しますと、これから、また丁寧に説明を繰り返していきますので、ぜひご理解いただきたいと思っております。今日は午前中から、総合水防訓練を市役所の南側の公園で行い、消防署、警察署、消防団、建設業協会など、数百名にご参加いただきました。これから、大雨、台風のシーズンが来ます。武蔵野市内でも、まだまだ水害被害が心配される場所がありますので、それに備えての大規模な水防訓練を行いました。





川もないのに、何で武蔵野市で水防訓練や水害被害なのかと思う方もいらっしゃるかもしれませんが、実は、川がなくても、下水が大雨に対して十分に整備されていないため、大雨が降ると、下水からあふれてしまいます。それが水害被害につながるわけです。大きな水害被害というのは、5年前、2005年の9月4日で、1時間に100ミリ近くの雨が降ったことで、市内では100カ所以上が浸水被害に遭いました。このようなことは、この都市部であってはならないという思いから、水害対策については、全市を挙げて様々な取り組みを進めてまいりました。



雨水貯留浸透施設

大きな話としては、降った雨をすぐに下水に流さずに、貯めようということで、各市内の小中学校のグラウンドの下に、今、大型の500から600トン級の雨水貯留浸透施設の設置を進めているところです。これは、雨水を貯めて、しかも、それをじわじわと地面の中にやがてはしみ込ませていくものです。あるいは、道路を浸透性の舗装にしようということで、それも、雨水を下水に流さないということを全市的に展開しております。雨水貯留浸透施設につきまし

ては、この間、5,000トンを超える貯留槽を市内に設けています。

そして、もう一つは根本的な話として、下水は、武蔵野市だけですべて処理ができていません。広域的な取り組みとして、東京都の下水処理場に持って行って、そこで処理をいただいておりますが、その下水処理場につながる下水管自体が、まだまだ十分な口径を持ってございません。東京都では、1時間あたり50ミリの雨に何とか対応するような形で整備は進めておりますけれども、まだまだ、整備できておりません。私どもとしては、武蔵野市域に降った雨を出来るだけ下水に流さないように、今の取り組みをさらに進めてまいります。

そして、今、課題としてご指摘いただきました、法政記念講堂跡地の下水貯留施設の計画でございますが、実は、武蔵野市は、雨水と家庭の汚水をほぼ一緒に処理をする合併処理方式でございますが、一部、桜堤のほうに分流しているものは、雨水は雨水、汚水は汚水、という形で系統を分けていますが、ほかの8割以上の地域は全部一系統で処理をしています。その大きな幹線が女子大通りを流れています。善福寺川の下水管につながっていくのですが、大雨が降ったときには、その下水管が処理し切れなくなって、オーバーフローして、善福寺川にその越流水が流れてしまうのです。そうすると、今、大雨が降って、最初に水害被害に遭うのは、実は杉並区の高井戸から荻窪の間ぐらいなのですが、あそこの低地で、武蔵野市域で降った雨水がオーバーフローして、水害被害を起こしている実情もあります。

ですので、女子大通り沿いの下水道本管に接続するようなところで、大雨が降ったときだけに、その水を一部貯めるところが必要だという計画を以前から立てておりました。今回、法政のマンションの問題が起きたときにも、防災機能を持った公園を整備したいということから、その用地確保に力を入れて、業者の協力も得て、用地購入が叶ったということもございます。

従いまして、その当時から計画はあったわけですが、具体的に明確になっている

計画というのは、もう公表されておりますけれども、下水道総合計画という中で掲げています。常日頃、そこに下水を貯めるということではなくて、大雨が降ったときに、流し切れない水を流していく。つまり、大雨で薄まった下水、汚水なので、汚れている水であることは間違いなのですが、通常の汚水に比べたら希釈されたものを、大雨が降ったときに一時的に貯める。そしてその後、数時間かけて、また本来の下水管に流していくということなので、場所の問題等を考えても、やはり法政跡地が適切だろうという考え方を持っています。

ただ、この考え方も、まだ皆さんに十分に伝わっていない面もあると思いますので、また市の担当のほうからも、ご説明いたしますので、どうぞご不明な点がございましたら、そのときにご質問いただいて、ご理解いただきたいと思います。

### 【ご意見】

今の説明は、説明会でも聞いているが、それでは説明にならない。というのは、5ミリ程度の雨であつという間にいっぱいになってしまうから、洪水の対策にはならないと下水道課の担当者は言っていた。以前の被害のときは、すごい量が降ったわけで、この溢れた水は、どんどん女子大通りを通して、いくら汚水槽を作っても、そこを通り抜けて善福寺川に流れてしまう。希釈されているといっても、汚水は汚水で、それが川を汚し、海に流れていくわけだ。私どもが考えている総合対策というのは、もっと全市的に、例えば今の話の中に出てこなかった各家庭とか、それから、いろいろなビルに雨水ますをつくり、それが地中に浸透していくようなキャンペーンをするなり、実行して、その上で、天水桶も入れる。雨水をどうにかしようという努力を武蔵野市民がしないと、1万㎡の汚水槽を作っても、本当の意味で解決にはならない。そここのところは、下水道課の担当者の話だけでは、どうにも納得できない。

だから、もっと市長が指導力を発揮して、もっと全市にわたる、いろいろな計画を作ってほしい。そして、その結果を持った上で私どもに話をしてほしい。

### 【市長】

ありがとうございます。全市の計画は、先ほどご紹介しました下水道総合計画の中にも書かれています。おっしゃられたように、今、市の公共施設だけではなく、各家庭での雨水の浸透ますの設置、これも大きく呼びかけているところでございます。当然、その浸透ます設置に対しましては、助成等も市で行っておりますので、それも活用いただきながら、敷地に降った雨は、なるべく下水に流さないでほしいという大きなキャンペーンをして、全市的に今取り組んでいるところでございます。

毎年、ちょうど大雨のシーズンには、広報でもそういう特集を組んでお知らせしています。より一層、皆さんに協力いただけるよう、これからも重ねてお願いをしていきたいと思っています。その地区だけでなく、もちろん全市の課題でございますので、特に、女子大通りというのは、市

域の大体3分の2ぐらいの下水を善福寺川に導く幹線が入っているため、この幹線沿いの対策というのは、きわめて不可欠だと私は思っています。疑問点は大いに市に投げかけていただきたいと思います。

#### 【ご意見】

貯留層が1つや2つでは、この問題の解決にはならない。法政の跡地だけではなく、各地域に、五日市街道とか道路の下とか、いろいろあるはずだ。だから、もっと広い意味で取り組んでほしい。

#### 【市長】

ご指摘のとおりでございます。計画は法政の跡地だけではありません。実は既に、吉祥寺東町のポンプ場跡地等についても、同じような貯留槽を設ける計画や、下水道総合計画の中では、将来的には、五日市街道の地下についても、下水、雨水を貯める管の敷設をしていくといった計画もございますので、法政跡地の計画は、全市的な計画の中の一つだにご理解いただけたらと思っております。

### 3. 高齢者が安心して外出できる環境づくりについて

#### 【ご意見】

吉祥寺北町に住んでいる。高齢者が外出できる環境づくりということで、お話をしたい。吉祥寺は、三浦屋や伊勢丹が無くなり、若い方や元気な方には特に大きな影響はないと思うが、結局高齢者に影響してくる。高齢者というのは、80代以上の方のことで、まちに出たいこうとするときに、伊勢丹のような古くからの大きな建物があることによって、一人で自由にまちを回遊できる状態だった。それが、地元の産業や、1つのビルを一元管理されている方々が出ていくと、高齢者が1人で歩くという楽しみを奪われたことになると思う。



このためにも、簡単に地元産業がまちから出ていかないようにすることや、ビルの管理は一元化にして細かい形にならないようなシステムづくりを行政で行ってほしい。例えば定年退職された方がこれから出てくると思うが、その方々と、例えば銀行やデパートなどの企業が、市と一体となって、80歳以上の人が安心して、まちを1人で歩くことのできるシステムづくりというのに取り組んでほしい。高

齢者にとって一番大事なことは、やはり自分の意思で自由に外出できることだと思うので、そのようなシステムを考えられないか。

#### 【市長】

ちょっと難しいご質問ですが、まず、伊勢丹跡については、これは今、新たなテナントを誘致しているところであり、その事業主自体は、三菱都市開発という企業に委託しています。おかげさまで、いろいろなテナントから引き合いがあるようでございますが、概ね8月ぐらいを目途に、その店舗構成が決まるようでございます。その時点で、店の名前と中身について、発表できればと考えております。

吉祥寺は、そもそもあらゆる世代が楽しめるまちづくりをしようというコンセプトを掲げ



ていますので、当然のことながら、テナントのターゲットも、特定の若者層だけじゃなくて、あらゆる世代が楽しめるようなまちづくりの一助となればと思っております。

それと、高齢者の方が安心してまちに出て行けるためには、やはりハード面で申しますと、バリアフリーであったりだとか、あるいは、案内機能がしっかりしているだとか、そういうソフト的な仕組みも必要ではないかと思っております。先ほどご紹介しましたけれども、観光推進機構を立ち上げますが、その取り組みの中で、誰が来てもこのまちを楽しめるような、様々な支援の仕組みを構築していきたいと思っております。

一方で、若者向けとしては、例えば、インターネット環境や携帯を使ったいろいろな案内も可能です。今、「ムーナビ」という形で、吉祥寺を中心に、店舗の紹介をして、お店までのルートを案内するようなこともやっておりますので、若い世代は、そういう情報端末を使えばいいのかなと思っておりますが、高齢者の皆さんは、そういう機器をなかなか使いづらいことはあるでしょうから、対面でいろいろなインフォメーションを差し上げるなど、やさしくまちを案内できたらいいのではないかなと思っております。

### 【ご意見】

そうではなくて、高齢者が1人で外出するときに、まちで具合が悪くなったときにはどうしようという気持ちを持っているかと思う。それをまちで援助するためには、地元の方々、地元のことを知っている方々が、まちのいろいろなところにいてほしい。従業員の方が、ほとんどこのまちを知らなければ、高齢者を助けてあげようと思っても、すぐ救急車を呼ぶといった、大げさなことになる。

だから、高齢者が困ったときに、地元をよく知っている人のところにすぐ行けるような場所、例えば、銀行とか、大きなデパートというのは、非常に寄りやすく、具合が悪いと思ったらすぐ行ける。例えば、銀行とかデパートは、皆さん、日常でカードを作っていると思うので、そのカードを持っていることによって、銀行等で調べれば身元が分かるようなシステム化をする。高齢者が、もし何かあったらどうしようと思っ、家の中や近所だけで過ごしてしまうのではなくて、堂々とまちに出て行けるようにする。

先ほど言ったように、定年退職した方、社会に出ておられた方が、いろいろな知識を持っておられると思うので、そういう方の知識を駆使して、まちづくりに参画できるように、市がまとめて進めてくれないか。

### 【市長】

具体的にどういうシステムを作ればいいのか、すぐに浮かびませんが、いずれにしても、高齢者でも、安心してまちに出られて、何かあったときに、あそこに行けば助けてもらえるとか、そういう地域と高齢者をつなげるような仕組みづくりが必要なのかもしれません。

吉祥寺全体につきましては、商店会連合会や活性化協議会といった地域の様々な団体がございますので、そういう団体にも、高齢者への支援について、



どのように配慮できるか投げかけてみたいと思います。

恐らく、吉祥寺地区とその他の地区では、ちょっと違うのかなと思います。吉祥寺には、多くの方がいらっしやっていますけれども、まちに来ている武蔵野市民はどれくらいかという、大体2割以下ですね。ですから、店の方が市民の顔を覚えるのは、なかなか難しいですね。だけど、地域の商店街の皆さんだったら、この地域にお住まいの方だなというのは分かるわけですから、そういう地域の商店街ならではのコミュニケーションなどをもっと重視した商店街づくりができればなと思います。

いずれにしても、各地域で営業されているような商店街の皆さんと、いろいろな情報交換をして、人に優しいまちづくりに向けて、いろいろな方策を考えていきたいと思います。

#### 4. 吉祥寺の公衆トイレについて

##### 【ご意見】

ハモニカ横丁の祥和会の飲食部に所属している。吉祥寺は、これだけのまちなのに、今現在、公衆トイレがない。ハモニカ横丁にあるトイレは、皆さん公衆トイレのように利用しているが、あれは祥和会の飲食部で持っているトイレで、公共のものではない。現在、祥和会の飲食部だけでは維持できないような感じで、お金もかかっている。何度か、市側ともかけ合ったことがあると思うが、公共ではないということで、様々な問題があり、なかなか解決



できない。ハモニカ横丁のインフラの会というのがあり、開発公社の事務所で話し合ったが、「吉祥寺はこれだけの人が出ているまちなのに、公衆トイレがないことはいかがですか」と聞いたら、即答で、「そういうことは考えていません」と言われた。そう言われたら、祥和会の飲食部は、それなりにこれから考えていかなければならない。

もう、とても維持できる状態ではなく、何回も話し合いを持ったりして、最後の手段で、今は「ここは公衆トイレではありません」という張り紙をして、会員制にして、鍵がない人には使わせないということも、好きでやっていることではない。署名なども集めたので、市長にお渡しする。まちを観光化するとかと言う前に、やはり一番大事なことはトイレのことだと思うが、市長はどういうお考えか。

##### 【市長】

皆さん、ご存じないかもしれませんが、ハモニカ横丁の一角にトイレがあるんですが、それは公衆トイレじゃないんですね。商店会の皆さんが使用しているトイレなんです。道路に面しているものですから、多くの方が、公衆トイレのようにお使いになっているわけだと思います。

原則は、やはりお店を営業されるのであれば、お店へのトイレ設置が基本だと私は考えます。ただし、ハモニカ横丁の場合は、様々な制約があり、各建物には、トイレが設置できません。できれば、ハモニカ横丁の商店会の皆さんの連携によって、その共同のトイレをぜひ

作ってもらいたいなと思っています。

吉祥寺の公衆トイレに関しましては、今、工事が始まって撤去になりましたけれども、ガード下にミカレットがございました。京王の駅ビルが完成した後は、高架下に新たなミカレットを建設する予定です。そこは、かなり大きなトイレになると思いますので、吉祥寺駅近くといえば、そのトイレを使っていたきたいのですが、吉祥寺を訪れる方は、非常に多く、果たして、そこだけで間に合うかという次の議論があります。

そして、先ほどから申し上げておりますが、観光について、もっと前向きに考えていこうということであれば、来られるお客さん方が、やはり快適な環境になればいいですね。公衆トイレをたくさん作るということではなくて、例えば、既存のいろいろな公共施設のトイレを開放する、あるいは商業の皆さんの施設内のトイレを開放していただくとか、そういう形で、吉祥寺全体でのトイレのあり方を整備して、できれば、観光マップの中に、何時から何時まで使えるトイレがここにあるとか、あるいは障がいのある方が使える多機能トイレはここにあるとか、赤ちゃん連れのお母さん方が使えるようなトイレはここにあるとか、そういうインフォメーションができればなと思っています。

また、市内各駅前には、公衆トイレを設置しておりますが、その位置づけが実は明確ではありません。武蔵野市は、公衆トイレの具体的な設置基準や方針を明確化してございませんので、今後、観光推進機構も設立いたしますので、何らかの形で、きちんと公衆トイレ設置の位置づけを明確化してまいりたいと思います。

## 5. ムーバスの運行時間の延長について

### 【ご意見】

吉祥寺東町に住んでいる。今日は、ムーバスの運行時間の延長についてお願いしたい。東地区は、東循環のムーバスが走っているが、この最終が午後7時半頃で、住民、特にお年寄りにとって不便である。

他の路線では、午後9時頃まで運転しているものが多いようで、そういう点でも、バランスを欠いているようだ。ぜひ運転時間を9時頃まで延長してもらえないか。



ムーバス

### 【市長】

ムーバスを開始してから十数年たちますけれども、当初は、高齢者の皆さんが、より駅に行きやすいようにという形でスタートしました。今は、市民の皆さんの足として定着してまいりました。全7路線9ルートでございますが、路線バスの路線がない、つまりバス停から少し離れたところにムーバスのルートを確認しようということ、概ね、その意味では、バス利用の不便地区というのは無くなってきた状況でございます。

確かに、夜も利用したいというご意見は、この間、多くの皆さんからお寄せいただいております。夜だけではなくて、もう少し、朝早くから走ることができないかという意見もいた



だくのですが、ムーバスの大きな特徴は、住宅地を走るということが一つあります。従いまして、住宅地の中を走ると、今でも、実はいろいろな課題が寄せられていまして、ムーバスがうるさいという話もありますし、特にバス停ですと、バス停で待っているお客さんの声がどうしても気になるとか、いろいろな課題がある中でご理解をいただいている経過もございます。大通りを行くバスであれば、それほどそういう問題は起こらないのですが、狭い住宅地の中を走るムーバスの特殊性から、その辺は丁寧に考えていかなければと思っております。

とはいえ、一方では、多くの地域の皆さんのご要望ということであれば、応えられるように考えていきたいと思っております。今、ムーバスは十数年たちましたので、全体の路線の見直しを考えております。この間、新たに公共施設ができてきたことありまして、従来のバス停の位置では不便ではないかということもあるので、そういうバス停の見直しは可能かどうか。



それから、西のほうでは、中央線が高架化になりましたので、踏み切りがなくなることもあって、もう少し、南北一体的なルートの運行ができないかどうかといった課題もございますので、当面、そういう課題に対応して、ムーバスの見直しを検討していきたいと思っております。その中で、今後の時間延長の可能性について、大いに検討していければなと思っております。

## 6. アトレ駐輪場付近の道路について

### 【ご意見】

吉祥寺本町に住んでいる。吉祥寺東町の高架下の郵便局の近くに、アトレの駐車場がある。そこに、今度、アトレが小さなお店を作ることになったが、その道が細い。その通り沿いに建物を建てる際には、セットバックをするようにと言われたそうで、後ろに下がっているところがある。しかし、その前側の、アトレの駐輪場になっているところの角が、セットバックせずに許可が出たということだ。大きな丸い柱がバンと出ているので、あそこは交通事故も多い。なぜ先に建てたものはセットバックをさせられて、後から建てたところはセットバックしなかったのか。そのせいで道が狭くなっているが、本当の道路幅というのは、どれだけなのか。そこには大きなビルがあり、荷物等を搬入するために大きな車が入ると、非常に通りにくくなる。一方通行なので、そこにまた車が曲がってきて通れなくなって、本当に困っている。JRの歩道であるところを道路として使っているようだが、道幅が少ししかない。市長にも調べてもらいたい。

### 【市長】

ちょっと細かい話なので、正確なことは今、分かりかねますので、それはきちんと整理をします。一般論から申しますと、JRの高架線を下から見ますとオーバーハングして屋根があります。そうすると、雨垂れ線、つまり雨が落ちてくるところがJRの敷地境界になっているので、もともとこの道自体がJRの敷地なのかもしれません。ですから、もう既に道路

境界から下がったところに建物があるので、その場所で建てかえているのかもしれませんが。それはもう一度調べてみます。基本的には、道路の狭いところではセットバックをして、ゆとりある空間の創出ということをお願いしている経過もございますので、その辺は事実関係を調べまして、またお答えしたいと思います。（この件については、P.26の16番を参照）

## 7. 法政記念講堂跡地の管理と下水貯留施設設置計画の説明について

### 【ご意見】

法政の記念講堂の跡地だが、今、ただの土の空地になっていて、南風に乗って土ぼこりがすごい。以前法政があったときは、ほこりが立たないように処置を法政にお願いして、留めてもらっていた。工事中は、窓が開けられない状況なので、それをどこにお願いしたらいいのか。

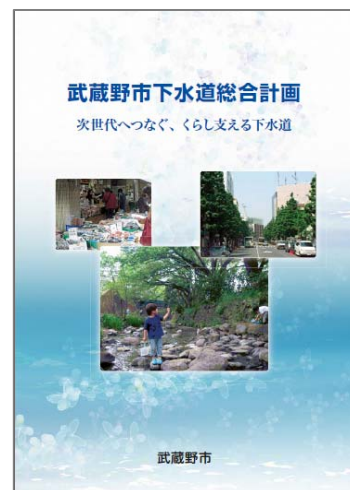
それと、貯留槽の件は、私たちは反対しているわけではない。土地取得を含めて30億という大事業で、市税投入はかなり大きなものだと思うが、それを投入するに値するほどの効果があるのかどうか疑問だ。それを住民が納得すれば、設置が当然だと思って受け入れられるが、その辺の説明が全体的にまだ不足しているような気がする。

あともう1つは、私どもはあそこにマンションが建つときに、高さ15mというお願いで地区計画を提出したが、いろいろな事情があって、23.97mというマンションができてしまった。それはもう、市の方針でそうなったので、皆さん気持ちはおさめながら、今、東側にお住まいの方はかなり精神的に圧迫感があって、それでもそれを受け入れようとしているところに、公園用地として土地を取得すると聞いていたのに、突然、3月の説明会で下水道用地として取得すると言われた。それで頭の中が混乱して、今までおさめようと思っていたものが噴出した。説明会では、下水道課の方は前からの経緯は分からないようなので、できれば市長や井上副市長に、その経緯を話してもらいたい。総合計画自体も、今年の3月に初めて聞いて知った。住民には全く知らせないで、計画を立てましたよと言われても、やはり私たちの気持ちとしては納得がいかない部分がある。それが解消されないと、施設について説明されても、中に染み込んでいかない。

地区計画ではなかなか市と住民の話し合いがうまくいかなかった経緯もあり、この件に関しては、計画を急ぐのではなく、住民を納得させるまで説明していただきたい。反対しているのではなく、納得したいだけだ。

### 【市長】

法政の件は、皆さんにご心配をおかけしました。実は、防災機能を持った空間を確保したいということをおっしゃっていただきました。完成後は、地域の皆さんに使っていただくような広場、公園として整備をするということでしたが、防災機能というのは地中にそういう水害対策の機能を設けていくことを当初から申し出ていたつもりです。何ら方針の変更はなかったと思っておりますが、もう一度過去について、整理をしてみます。その上で、空き地の期間が若干



武蔵野市下水道総合計画



ありますので、その間、特に北側にいらっしゃる皆さんに砂ぼこりがいかないような形で、何らかの工夫を考えます。現在土地開発公社が管理しておりますので、対応するよう指示いたします。

また、下水道の貯留槽の設置計画につきましては、十分ご説明に伺いますので、よろしくお願いいたします。

## 8. ムーバスの運行時間の延長、JR武蔵境駅の工事、障がい者の個別対応、武蔵野うどん、むさしのエフエムについて

### 【ご意見】

中町に住んでいる。視覚障がい者からの意見ということで、吉祥寺の問題から外れるかもしれない。まず1点目に、先ほど、ムーバスの時間延長の話があったが、これはぜひやって



いただきたい。何年か前に本宿コミセンでタウンミーティングがあったが、9時を過ぎたら、もうムーバスは運転していない。それで困っていたら、南町にお住まいの方が車を出してくれて、それで駅まで送ってくれた。こういう優しい人がいたからピンチを切り抜けることができた。そういう人がいなければ、非常に夜も遅いし、心細いので、ぜひ運行時間延長を考えてほしい。

2点目は、武蔵境の南北の踏み切り解消で交通がよくなったが、武蔵境の駅があまりにもごちゃごちゃになり過ぎていて、何回行っても分からない。例えばスイングホールとか、一番簡単に行けるところが、もう今、行けなくなっている。今度、10月頃に国際交流祭りをやると思うので、そのときは一人で安心して行けるように、ぜひ解消していただきたい。そういうことについては、障がい者の意見もぜひ聞いていただきたい。

3点目は、このところ、いろいろな生活環境の変化や機械の発展とかで、視覚障がい者が非常に戸惑っていると感じる。障がい者を一括りにするのではなくて、障がい者の個別対策というのにも力をいれていただかないと、やはり遅れてしまう障がい者が出てくる。特に視覚障がい者は、常に取り残されているようだという人がいるが、もしそうだったら意見を言っていきたいと言っている。だから、ぜひ個別の障がい者問題にも取り組んでほしい。しかし、そうすることでほかの障がい者にデメリットを与えるようなことがないように、調整をしていただきたい。

4点目は、今、観光の話が出たが、例えば武蔵野うどんというのがあるはずだが、私は中央コミセンで1回試食して以来食べたことがない。一体どこにあるのか。ぜひ、宣伝していただいて、本当は給食などに使うと、もっと広がるのではないかなと思う。

最後に、むさしのエフエムという立派な、すばらしい放送局があるので、むさしのエフエムが市民と市民を結ぶ交流の広場になることを願う。

### 【市長】

ムーバスの件は、よく検討してまいります。ただし、ムーバスの運行は今、バス会社にお願いをされていて、営業活動の一環で運行していただいています。ですから、赤字になるとなかなかバス会社も前向きな検討が難しいので、ぜひ皆さんにもっと乗っていただきたいなと思っています。実は、この1年間は過去に比べて1割ちょっと乗客数が減っております。赤字の路線も出ておまして、赤字になると、市が補てんをするという税金の投入につながってまいりますので、なるべく乗っていただきたいと思っております。

そして、武蔵境につきましては、今、工事が真っ盛りでございまして、大変申し訳ないのですが、6月にもまた通路が変わってしまいます。なかなか言葉で言い難いルートでございまして、実際に、歩いていただかないと分かりにくいのですが、武蔵境駅の駅長とも調整をしておりますけど、利用者が分かりやすいような、いろいろな案内サインを設けるようお願いしています。視覚障がい者の方はその案内サインが見つらいので、特別の配慮をもらうような形で要望していきたいと思っております。武蔵境駅の完成にはあと3年かかりますので、お待ちくださいますようよろしくお願いいたします。

視覚障がい者の皆さんのご意見につきましては、今度総会等があると伺っていますので、そこでもいろんな課題を出していただいて、また、市にもご意見をお寄せください。障害者自立支援法は何か一括りになっていたような形ではありますが、なかなか障がい者の皆さんにきめ細かな対応はできかねているのではないかなと思っています。障がいに応じた様々なきめ細かな取り組みは大切でありますし、市もそのような方針でございまして、ぜひ、それぞれの団体の皆さんから、いろんな課題を市にお寄せいただけたらなと思っております。

武蔵野地粉うどんにつきましては、たしか、市内では7カ所のそば屋さんで食べられると聞いております。商工会議所の関係の方にご案内いただきます。

#### 【商工会議所関係者】

武蔵野うどんを提供している店では、「武蔵野うどん」ののぼり旗を立てて売っているはずです。全部のお店で出していると思いますが、また関係者に伝えておきます。(具体的なお店については、P. 22の3番を参照)



### 9. 三鷹駅と市役所間を結ぶシャトルバス、武蔵境駅南口のマンション建設計画、三鷹駅北口のパチンコ店について

#### 【ご意見】

私はいろいろな活動をしているので、ほとんど毎日のように市役所に行くために歩いている。ただ、雨が降っているときなどはきついし、あの距離は1.7キロあるが、高齢者には歩けないと思う。10キロ乗っても210円なので、1.7キロに210円払うのはちょっともったいないような気がする。バス会社と競合するから民業圧迫という問題が出てくると思うが、駅と市役所の間はムーバスとは違うシャトルバスを走らせ、ノンストップで行ったり来たりできるようにすることを検討してほしい。

それから、2点目は、武蔵境駅の南側のイトーヨーカドーの駐輪場を、今度住友不動産が高さ60mのマンションをつくるということで、昨日第1回目の説明会があった。それで、違和感があるといった話が出ているが、商業地域なので、基本的には全く問題ないと思う。市は、武蔵境駅南口をどういうまちにするというコンセプトがあるのか。60mのビルが建つということ自体に市長はどういうお考えをお持ちなのか。

最後に、三鷹駅北口のパチンコ屋について、開発基本計画に係る調整会があるが、市長は出席するのか。

#### 【市長】

ムーバスの路線について、原則、路線バスが通っているところに通すことはありません。ですから、三鷹駅と市役所間は、本当に路線バスの本数が多いところでございますので、重ねてシャトルバスの設置というのは、まず考えていくことはないと思います。

それから、2点目の、武蔵境駅の南側にあります、3,000台から4,000台の駐輪場ですが、所有者の方の相続が発生したため、市ではなんとか土地取得できないかと試みましたが、如何せん民間との買い取り価格の差が大きくて、民間の方に所有が移ったという経過がございます。当然そこは住宅建設が可能な地域であり、今は19階建てのマンションの計画になっていますが、市としても、これから必要な様々な調整をしていきます。建てるからには、きちんとまちづくりに寄与してもらおうという方針でございます。ちょうど対角線上の位置には武蔵野プレイスが来年完成しますが、住宅を中心とした、周辺のまちづくりに寄与いただくような調整をしていきたいと思っています。



それから、パチンコ店の調整会の開催は、まだ皆さんに公表していないと思いますが、調整会の開催要望が出ておりますので、開催をする方向でございます。日程が合えば、どういうやりとりをしているか等については、ぜひ、様子を見に行きたいと考えているところです。

### 10. 市の取り組みのPR方法について

#### 【ご意見】

お話を伺っていると、例えばムーバスの赤字のことや、先ほど話が出た市の雨水対策のことを聞いても、住民の方にそれが聞こえてきていない。これはとても大きな問題だ。私どもは東側だから、西側に市役所があつて遠いからかなと前まではひがんでいたが、それだけの問題ではないと思う。PRが下手なのか、それとも、住民が耳をそばだてていないからいけないのか。このことはもうちょっと真剣に考えていかなければいけないと思う。

1つ私が気づいたのは、職員の方たちは一生懸命やっているが、やはり縦割り行政じゃないのかなと感じる。その方たちの限度までやっているのだろうが、やはりもっと全市的なアプローチの仕方を考えてほしい。例えば、雨水ますの設置助成に関しては下水道課で、もう何年も前からやっているのに、1,000件ぐらしか申請が来ていない。これはのんびりしたことを言っていていいものではない。30億円かけて貯留槽をつくらうとしている時に、住民の



側でも雨水浸透施設の設置など、いろいろやれることがあるのに、全然やっていないということは、そのままにしていけないことではないと思う。

#### 【市長】

雨水浸透施設については、広報を繰り返してまいりました。マスコミにもかなりの回数取り上げていただいた経過もございますが、まだご存じない方もいらっしゃるということであれば、さらにPR方法を工夫してまいります。例えばクリーンセンターの建て替えについても、全市的な課題として、各コミセンでの説明会を繰り返し行ってきました。様々なPRをしているのですが、やはり市の広報手段は、市報が第一でございます。皆さんに直に伝えるその他の方法が足りていないなと感じました。ですから、こういうタウンミーティングもそうかもしれませんが、あらゆる機会、職員にもなるべく地域に出るようにと考えています。いろいろな機会を通じて、市の情報をこれから市民の皆さんにもっともったもった的確に伝えていきたいと思っています。

### 11. 吉祥寺駅の改修工事について

#### 【ご意見】

吉祥寺東町に住んでいる。今、JR吉祥寺の駅の工事を行っているが、これから京王線の改修も始まると、吉祥寺は電車の乗降数が多いので、現状でも井の頭線の階段を下りたところはものすごく混雑しているのに、今後どうなるのだろうか。工事の予定と乗降客のさばき方をどの程度まで検討していて、もう方針はできているのか。その場合に、やはり災害のことも含めて、きちんと計画を立てておいてほしい。土日の人出もすごいし、通勤の方たちも、こういう計画ですというのが事前に知らされていれば、それなりに動ける。外から来るお客さんは、事前に知るの無理だが、ショックが少しでも緩やかになるように綿密な計画を立てておいてほしい。

#### 【市長】

ご指摘のとおり、これからJRの吉祥寺駅舎、それと同時に京王電鉄の駅ビル、ユザワヤさんが入っていたビルが全面的に建て替えになります。基本的には鉄道事業者の計画開発工事になってまいりますので、最終形の図面はあるのですが、その工事過程の細かな詳細の計画は、まだ私どものほうに完全に来ておりません。これは武蔵境駅の工事でもそうだったのですが、例えば通路はこうするだとか、その切り回しをどうするか確定できないようございまして、ある程度工事の期間や方法が確定した極めて直前にならないと、私どもには、その全体の姿についての情報が来ないのです。

しかし、JRや京王に対して申しているのは、やはり歩行者の安全を第一に考えていただきたいということ、丁寧な工事をしていただきたいということで、当然のことながら、工事期間であったとしても、利用する皆さんが安全に通行できるような空間を確保いただく大前提で、なるべく早目に情報をいただいて、それを皆さんにも分



かりやすくお伝えしていきたいと思っています。

#### 【吉祥寺まちづくり事務所長】

今、市長が申したとおりですが、細かな情報をなるべく発信したいと思っています。今、JRの工事につきましては、バス停を少し動かしたり、バス停の前に囲いをしたりして工事をしていますが、そのところには、どのような工事を行っているのかわかるように大きく掲示板を付けることになっていて、現在、すでに付いているはずで。京王につきましては、7月ごろから解体工事に入る予定でございますので、現在、工事調整をしている段階です。一度工事説明会を開催いたしました。今後、駅利用者や市民の皆さんには広く広報していきたいと考えております。

### 12. 観光推進機構について

#### 【ご意見】

吉祥寺東町に住んでいる。1つ伺いたいのは、商工会館のガラス張りの1階に、地域情報コーナーがある。あの場所は、私どもまちづくり会議、消費者団体の消費生活展などにも使わせていただいて、地域のいろいろな団体が割と便利に使っていた。今年は、地域情報コーナーが廃止されるというので、三鷹駅北口の「かたらいの道 市民スペース」で消費生活展



を行う。地域情報コーナーの後に、観光案内の拠点ができるというお話だが、今は小さなものが、三菱銀行の前にあるが、新しいものはどのような形になるのか。地域情報コーナーは、いろんな展示で使えたが、そういうことができる場所が吉祥寺になくなってしまう。私どもは、観光案内所になっても使えるなら使わせてもらいたいと思っている。

#### 【市長】

地域情報コーナーにつきましては、冒頭にご説明しましたとおり、観光推進機構の拠点という形で、その中身の工事をこれから行ってまいります。事務所機能と、そして情報発信コーナー、観光案内所的なところと、それから若干のスペースを設けて、そこで小さなイベントなり、あるいはFMのサテライトスタジオなり、そういう活用を考えているところでございます。皆さんに知っていただきたいのは、吉祥寺のみの案内所ではなくて、武蔵野市全体の観光について、情報を取りまとめて発信していく拠点として活用していくことです。あのスペースは、今のように展示等では使えなくなりますが、先ほどご案内いただいた、三鷹駅の北口の「かたらいの道 市民スペース」もありますし、商工会館の4階の市民会議室なども使っていただければと思っています。

### 13. 吉祥寺駅前の時計、わたしの便利帳について

#### 【ご意見】

吉祥寺駅前のロータリーの中の時計が、もう随分長い間故障中で、吉祥寺の顔なのにな

っとみともない。故障中という張り紙が貼られて、もう10日になるが、あの時計を10日もかかってまだ直せないのか。また、そういうときにどこに連絡したらいいのかが意外と盲点で、連絡できなかった。

それから、武蔵野市便利帳ができたが、正直言って見にくい。広告が入ってもいいが、情報は情報、広告は広告でまとめて、使い易い便利帳にしてほしい。

#### 【市長】

時計の件は至急調べます。(この件については、P. 26の18番を参照)

「わたしの便利帳」につきましては、新しい試みとして、民間企業と協定を結び、広告を募って、その広告料で発行しました。市は配布代のみの負担で済みました。これも一つのやり方ではありますが、広告がたくさん入っているのを見辛いという声もいただいておりますので、今後の編集のときには、大いに工夫していきたいと思っています。



わたしの便利帳

### 14. 吉祥寺パーキングプラザ公共自転車駐車場の広報について

#### 【ご意見】

吉祥寺本町に住んでいる。ラオックス跡にできた駐輪場の件だが、一時預かりの数が300台と聞いたが、どの程度利用されているのか。それから、図書館の南側に駐輪場があり、皆さん空くのを待って並んでいるが、その中の方に、どこから来たのかと聞くと、市外だと言っていた。市内に関しては市報やFMでお知らせしているが、市外の方だとラオックスのところは分からないのではないかと。先ほど市長が吉祥寺に来ている方のうち、市民は2割程度だと言っていたが、市外の人に対して、一時預かり所の広報をしているのか。

#### 【市長】

ラオックス跡に駐輪場を設置することができまして、1,200台収容できます。その中で一時利用もかなり増やしております。土日につきましては、定期利用の部分を一時利用に開放しようということで、かなりとめやすい状況かと思っておりますが、4月にオープン以来、満車でお待ちいただいたことが7回あったということでございますので、いい具合にご利用いただいているのではないかなと思っております。2時間までは無料という仕組みでございますので、利用しやすいと思います。

市外の方への案内につきましては、ちらし等の配布はなかなか難しいので、現場等での案内をしたいと考えております。この4月から、今まで路上駐輪をしていたところには、駐車駐輪場指導員を増やして、駐輪しないように徹底して指導をしておりますので、その指導員から駐輪場の場所をご案内するようにしています。新しい駐輪場については、今年、有里寿駐車場という専用駐車場のあるところに建設します。そこに荷さばき場と、上部を駐輪場にするということで、600台ほど駐輪できます。練馬、杉並から来られる市外の方が、そこに駐輪していただいて、まち中に出てもらおうという方式をとりたいと思っております。

そして、南西の方向に、JRの高架下のアトレの駐車場がありますが、高架下とアトレの

駐車場のすき間があるのです。そこにもこれから駐輪場を整備します。アトレ側が整備をしてくれるということで、市が一定の補助を出そうということです。アトレの駐輪場ですが仕組みは同じです。500台規模でございますので、南西の方から来られる方はそちらをご利用いただきたいと思います。

駐輪場は、吉祥寺はまだまだ足りていませんので、今後も様々な場所を探していきます。公共だけで設置するのはなかなか財政的にも厳しい面があるので、JRにも強く要望を重ねてまいります。そして、先ほど冒頭でハモニカ横丁のトイレの問題がありましたけれども、お客さんを招くためにも、ぜひ商店会単位でも駐輪場の確保に努めていただきたいなと市では思っています。民間の皆さんが駐輪場を設ける際には、補助を出したり、支援はしていく考え方でございますので、皆さんも、土地が余っているぞということがありましたら、ぜひご提供いただければと思っています。

## 15. 吉祥寺駅北口ロータリーのスペースについて

### **【ご意見】**

吉祥寺駅北口に喫煙所があり、その隣に、道路課が管理するかなり大きなスペースがある。ここに、工事用の機材が置いてあるが、駅前の一番いいスペースなのだから、市民に開放したらいいと思う。

### **【市長】**

吉祥寺駅北口のロータリーの活用の方法のことだと思います。あそこは暫定広場的な利用をしていますが、大変申し訳ないのですが、これからJRの工事が始まるということで、一時、工事関係の資材等を置かせてほしいという要求がございました。もちろん、我々もほかに場所はないのかと考えておりますが、実際は見つからないため、工事期間中に限っては、ある程度認めざるを得ないかと思っております。それから、暫定的な広場のわきに、今高架下にある交番を一時的に移すこととなります。

いずれにしても、工事期間中という限定がございましたので、ご理解いただきたいと思いますし、駅が完成した暁には、北口駅前広場の全体の見直しをもう一度してみたいなと思っています。現在はプランターボックスで囲った、臨時的な使い方しかできない広場でございますが、周辺のバスの動線等も含めて、新たにもう一度考え直していきたいと思っていますので、皆さんにも、ぜひアイデアをお寄せいただきたいなと思っています。

### (3) 閉会のあいさつ

#### 【市長】

最後までお付き合いいただきましてありがとうございました。今日に限らず、いろんな課題は、このタウンミーティングを待つことなく、市にお寄せいただきたいと思っています。一つの方法として、市長への手紙という制度がございまして、年間、現在600通ぐらいいただいております。出来るだけまとめていただければありがたいのですが、そういう方法もございまして、ぜひ色々な課題を、私や各担当する課にもお寄せいただきたいと思っております。先ほど説明が足りないのではないかとのお話もいただいておりますので、市の職員を行かせて、丁寧に説明をいたしますので、ぜひ呼んでください。そういう形でも、皆様方の不安解消を目指していきたい、課題解決に向かっていきたいと思っています。



そして、様々な課題は市だけで解決できないことも多々ございまして、地域の皆さんと、やはり色々知恵を出し合いながら、力をいただきながら、今後ともいいまちづくりに努めてまいりたいと思っております。本日はご参加いただきまして、ありがとうございました。





## 2. 当日いただいたご意見と市の回答・対応方針 (※アンケートでいただいたご意見も含みます)

番号	分類	ご意見	市の対応方針
1	高齢者福祉	<p>吉祥寺は、三浦屋や伊勢丹がなくなったことが、80歳以上の高齢者に影響してくる。高齢者は、外出したときに具合が悪くなることを心配している。伊勢丹のような古くからの建物があれば、立ち寄りやすく、一人で自由にまちに出かけることができる。地元の産業やビルの一元管理者などが、市外に出て行かないようなシステム作りを行政で行ってほしい。</p> <p>銀行やデパートなどを地元住民が信頼できるターミナルとなる施設を位置づけ、市や市民と協力して市民の安心をはかってもらえないか。</p> <p>例えば定年退職した方と銀行やデパートなどの企業と市が一体となって、高齢者が安心して一人でまちを歩けるシステムを作ってほしい。高齢者の外出を支援するためには、地元のことを知っている人がまちやいろいろなところにいてほしい。</p> <p>銀行やデパートのカードを日頃から持っていると思うので、具合が悪くなったときに銀行に行けば、カードで身元がわかるようなシステムはできないか。</p>	<p>市では、様々な市民の方の集まりに出向き、認知症の理解と支援促進のために「認知症サポーター養成講座」を開催しており、これまで地域の方々の他、銀行職員、ごみ収集職員等にも実施しました。受講された方からは、「体調が悪くお困りの高齢者を発見し救急車到着まで介助した。講座が役に立った。」などの報告が寄せられています。今後も高齢者が住みなれた地域で安心して暮らしていけるよう、引き続き普及啓発を推進していきます。</p> <p>地元の産業やビルの一元管理者などが、市外に出て行かないようなシステムの作成に行政が関わるということは、民間同士の家賃交渉や契約内容に干渉し、場合によっては公金の投入という手法が必要になる可能性があり、現在のところ、その考えはありません。</p> <p>具合が悪い方の身元がわかるようなシステムについては、ご意見として、今後の参考とさせていただきます。</p>
2	障がい者福祉	<p>生活環境の変化や機会の発展等で、視覚障がい者が非常に戸惑っている。障がい者を一括りにするのではなく、個別対応をしないと遅れてしまう人もいる。しかし、そうすることでほかの障がい者にデメリットを与えないように調整してほしい。</p>	<p>障がいのあるすべての人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることが出来るように、地域住民・ボランティア等と連携した環境整備を進めています。</p> <p>障害者福祉センターの「生活リハビリサポートすばる」では、視覚障害者生活支援員など、各種専門職による専門相談を行っていますので、ご利用ください。また、福祉機器の紹介など情報提供の機会も作っていきます。</p>

番号	分類	ご意見	市の対応方針
3	商業振興	<p>武蔵野うどんというものがあるが、私は一度しか食べたことがない。どこに行けば食べられるのか。宣伝をしたり、給食などに取り入れたりするともっと広まるのではないか。</p>	<p>平成22年7月現在、下記の14店舗で扱っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日乃出(吉祥寺本町1-20-9 ☎22-2641)</li> <li>・砂場(吉祥寺本町2-15-32-B1 ☎20-9808)</li> <li>・吉祥寺第一ホテル(吉祥寺本町2-4-14 ☎21-4411)</li> <li>・中清(吉祥寺本町4-4-15 ☎21-2891)</li> <li>・尾張屋(吉祥寺本町4-25-7 ☎22-4920)</li> <li>・いせや公園店(吉祥寺南町1-15-8 ☎43-2806)</li> <li>・さらしな(吉祥寺北町1-5-16 ☎22-0691)</li> <li>・やぶ浅(吉祥寺南町2-10-15 ☎43-5508)</li> <li>・布袋家(中町1-23-1 ☎51-2875)</li> <li>・松月庵(中町2-32-14 ☎52-0351)</li> <li>・仲屋(関前5-4-13 ☎37-0222)</li> <li>・ささい(境2-11-2 ☎51-4366)</li> <li>・大むら(境南町4-9-2 ☎31-5019)</li> <li>・若松(境南町5-11-9 ☎32-7023)</li> </ul> <p>給食献立の中には「武蔵野うどん」というものはありませんが、「肉もりうどんと糧(ゆでやさい)」という献立が、武蔵野地域に伝わるうどんの食べ方を伝えるものです。なお、うどんの粉は、岩手県の南部の地粉を使用しています。</p> <p>給食で提供するには、武蔵野産の粉はまだ量が足りませんが、量的に使えるようになれば、使っていきたいと考えています。</p>
4	観光推進	<p>商工会館1階の地域情報コーナーは、地域のいろいろな団体の展示などをするのに便利であった。この場所に観光案内の拠点ができるという話だが、どのような形になるのか。展示ができる場所が吉祥寺になくなってしまおうので、観光案内所になっても展示に使わせてほしい。</p>	<p>旧地域情報コーナーは、平成22年7月1日より武蔵野市観光推進機構の拠点としてオープンいたしました。市内の観光情報を収集し発信する拠点として、大型ディスプレイなどを利用した街案内のほか、市内の観光情報の展示や音楽のミニライブ、アーティストの作品展示など、武蔵野市の魅力を探り出し、発信することに活用します。そのため、従来のような展示スペースとして貸し出すことは考えておりません。</p>

番号	分類	ご意見	市の対応方針
5	公衆トイレ	<p>吉祥寺は、これだけのまちなのに公衆トイレがない。ハモニカ横丁に祥和会の飲食部で持っているトイレがあるが、公共のものではないにもかかわらず、公衆トイレのように利用されている。お金がかかり、現在祥和会だけでは維持ができないため、市にも相談したが、公衆トイレを作る予定はないとのことだった。観光に力を入れる前に、まずトイレのことを考えてほしい。</p>	<p>吉祥寺駅北口周辺に公共用地を取得し、公衆トイレを設置することは困難であることから、観光、まち歩きなど、まちづくりの観点から、公共施設のトイレの開放や既存の商業関係店舗などのトイレ活用等も含めて市役所の関連部署で研究する予定です。なお、公衆トイレの設置基準や在り方についても併せて研究していきます。</p> <p>飲食店を営業する場合、食品衛生法又は東京都食品製造業等取締条例で定めている営業許可が必要なことはよくご理解いただいていることと思いますが、その中で、飲食店の営業には営業施設の特定基準として、客用便所が設置されていることが定められています。従って飲食店の事業を行う場合には、必ず便所が必要ですので、事業主自身の責任で設置していただくこととなります。</p> <p>なお、管理経費等の点から店舗の共同便所として利用される場合は、公衆便所のように利用される可能性があることから、適切に管理をするようお願いいたします。</p>
6	公衆トイレ	<p>公衆トイレについて： 1 他地区から来る人に武蔵野市がトイレを提供することは反対→提供するなら有料に。 2 駅前のみならず、公園でも小さいものには設置してほしくない→通過者の利用ならいらない。危険性があるから。 3 ヨドバシ・駅・デパートなどのトイレでよい。</p>	<p>吉祥寺駅北口周辺に公共用地を取得し、公衆トイレを設置する方法は困難であることから、観光、まち歩きなど、まちづくりの観点から、公共施設のトイレの開放や既存の商業関係店舗などのトイレ活用等も含めて市役所の関連部署で研究する予定です。なお、公衆トイレの設置基準や在り方についても併せて研究していきます。</p> <p>公園のトイレについては、概ね5,000㎡以上の面積があり、長時間滞在型の利用形態やイベント会場など、集中的に多くの市民利用が予想されるものの中で、周辺住民の理解を得られた場合に設置しています。トイレは、誰でもがいつでも安心して利用できることが絶対条件ですが、一部の利用者により、トイレの壁や鍵が壊されるなど、安全の確保に苦慮している面もあります。公園内にトイレを設置するには、安全面や衛生面から様々な条件を吟味することが必要となります。</p>
7	文化財	<p>市内には、国木田独歩の碑が2ヶ所あるが、三鷹駅北口にある碑のところには、機材などが放置されていて、汚れていて、嘆かわしい。また、説明文がないので、これを見た人は、一体なんだろうと思うはずだ。説明文を設置してほしい。これは地域の皆さんからの要望だ。</p>	<p>市内の各種文化財等の説明板については、現在は原則として市指定の文化財のみに設置していますが、今後、市の他の部署とも連携し、統一的な案内の方法を研究していきたいと考えています。</p> <p>また、都市観光について強化を図っていく中で、市内の観光資源については、7月1日に開設した観光推進機構が中心となって整理し、効果的な活用を検討していく予定です。</p>

番号	分類	ご意見	市の対応方針
8	文化施設	武蔵野公会堂をバリアフリーにしてほしい。	公会堂は築45年を過ぎ、バリアフリー等の問題がありますが、構造上、エレベーター及びリフト等の設置ができません。現在の場所での建て替えが妥当なのかも含め、第五期長期計画の策定過程の中で検討していきます。
9	法政記念講堂跡地	<p>法政跡地は、公園になると聞いていたが、3月5日の説明会では、下水貯留施設を設置するという話だった。その理由をできるだけ理解するように努めてきたが、納得いかない。30億円かけて5ミリ程度の雨が降ったら40分間しか持たないような貯留槽を作っても対策にはならない。</p> <p>もっと抜本的に総合的に取り組まなければならない。例えば、各家庭やビルに雨水ますや天水桶を設置したりして、全市的に市民が努力をしないと本当の意味で解決にならないのではないか。</p> <p>貯留槽を一つや二つ作っても意味がないので、五日市街道などの地下などにも設置するなど、広い範囲で取り組んでほしい。</p>	<p>地上部分については、市民の方々と協議したうえで公園として整備します。</p> <p>当該用地について、現在の市の財政状況において、効率的な財政支出を考慮して、単独の公園としての利用ではなく、地下を下水道施設として立体利用することになりました。このため、当該用地に接する女子大通りに合流改善施設の整備計画があった関係で、用地の有効利用を図るという観点から、地下に下水道施設を整備することにしました。</p> <p>本市には、雨水を放流する河川がないため、雨水は近隣区市の河川へ下水道管を通じ放流されています。本計画は、4.5mm(5mm程度)までの降雨をコントロールすることにより、これまで年間50回程度放流されていた汚濁雨水(未処理下水)を25回程度に削減することを目標としており、河川の水質向上や増水による浸水被害の削減につながると考えています。</p>
10	法政記念講堂跡地	<p>法政跡地:(公園用地と聞かされていた!)</p> <p>議会の決議の前に住民に納得できるよう、案の提示、賛成を得るといった段階を経るべき。得ないうちに設計が進むのは、住民不在過ぎる。防災機能のある公園と言っても、「防災機能」という漠然とした表現では、大きな深い槽は考えていなかった。→認識の相違がある。</p>	<p>各家庭への雨水浸透施設の整備につきましても、助成制度を設け、費用負担の軽減を図っているほか、市報やホームページによるPRを行い、設置の促進に努めています。</p> <p>五日市街道への整備は、下水道二次計画として計画していますが、道路拡幅に伴った整備のため、なかなか進捗していないのが現状です。今後は、代替計画も含め研究して行きます。</p>
11	法政記念講堂跡地	<p>法政記念講堂跡地の貯留槽の件は、反対しているわけではなく説明に納得したいただけだ。30億円をかけるだけの効果があるのか疑問だ。説明会に出ても、担当者は過去の経緯が分からないようなので、貯留槽を設置することになった経緯について、詳しい人に話してもらい、住民を納得させてほしい。</p>	<p>当事業については、地域住民の方に納得していただければ、当該地域の方には、3月5日から計3回の説明会及び施設見学会を実施し、理解を求めています。今後は、事業の必要性などについて、さらに理解を得るため、意見交換会などを実施し、上部利用と合わせ、市民の方と協働で検討していきます。</p>

番号	分類	ご意見	市の対応方針
12	法政記念講堂跡地	法政の記念講堂跡地は、今、土の空き地になっていて風に乗って土ぼこりがすごい。工事中は窓が開けられないので、ほこりが立たない処置をお願いしたい。	砂ぼこりの防止処理として、防草シート等を設置するなど、早急に対応します。
13	交通	吉祥寺東町に住んでいるが、東循環のムーバスの最終が午後7時半頃で、住民やお年寄りにとって不便である。他の路線では9時頃まで運転しているものがあるので、運行時間を延長してほしい。	ムーバスは、路線バスの通らない住宅街などの狭い生活道路を運行することから、早朝や夜間における騒音や振動の発生など、住環境に悪影響を与える側面もあります。今年度、地域の方々の意向も十分に踏まえながら、一定の時間帯に吉祥寺南町五丁目の「そ~らの家」を経由するルートの開設と、概ね夜9時前後を目途とした運行時間帯の延長について、試験的な運行の実施に向けて、準備を進めているところです。
14	交通	視覚障がい者だが、ムーバスの運行時間延長をお願いしたい。以前本宿コミセンでタウンミーティングがあった際に、9時を過ぎたらもうムーバスがなく、困った。夜は非常に心細いので、運行時間を延長してほしい。	
15	交通	毎日のように市役所に行っているが、駅から市役所まで歩くのはきつい。1.7キロという距離に、210円を払うのはもったいない。ムーバスとは違うシャトルバスを走らせ、ノンストップで行ったり来たりできるようにしてほしい。	三鷹駅北口から市役所を経由する路線バスは、4系統、約250便/日あります。当該路線は、バス交通空白・不便地域ではないため、ムーバスやシャトルバスを運行する計画はありません。



番号	分類	ご意見	市の対応方針
16	道路	<p>吉祥寺東町の高架下の郵便局の近くに、アトレの駐車場がある。そこに、今度、アトレが小さなお店を作ることになったが、その道が細い。その通り沿いに建物を建てる際には、セットバックをするようにと言われたそうで、後ろに下がっているところがある。</p> <p>しかし、その前側の、アトレの駐輪場になっているところの角が、セットバックせずに許可が出たということだ。なぜ先に建てたものはセットバックをさせられて、後から建てたところはセットバックしなかったのか。本当の道路幅はどれだけなのか。そこには大きなビルがあり、荷物等を搬入するために大きな車がそこに入ると、非常に通りにくくなる。</p> <p>一方通行なので、そこにまた車が曲がってきて通れなくなって、本当に困っているのを調べてほしい。</p>	<p>吉祥寺本町1丁目31番街区から吉祥寺大通りまでの間は、現況幅員が10mとなっていますが、ご質問いただいた32番街区は、幅員が5～6m程度になっています。</p> <p>市では平成10年度に東部地区区画道路整備計画案を策定し、吉祥寺大通りと都市計画道路3・4・13号線を結ぶ道路は、現況道路より北側一方に拡幅し、幅員10mの道路とする構想となっています。</p> <p>そのため、平成10年以降に建築された建物については、セットバック等の協力をお願いしています。</p>
17	吉祥寺のまちづくり	<p>今、吉祥寺駅の工事を行っているが、これから京王線の改修も始まる。吉祥寺は電車の乗降数が多いので、現状でも井の頭線の階段を降りたところはものすごく混雑しているのに、今後どうなるのか。工事の予定と客のさばき方をどの程度まで検討していて、もう方針はできているのか。</p> <p>災害のことも含めて、きちんと計画を立てておいてほしい。</p>	<p>吉祥寺駅では、アトレ吉祥寺への改装のほか、駅南北自由通路の整備や、JR東日本による改札内エレベーター設置工事、京王電鉄による駅ビル建替え工事などが、平成25年度までの間に行われる予定です。</p> <p>工事期間中の駅利用者の安全性については、事業主体である鉄道事業者と連携し、通常時はもとより、災害時においても確保されるよう努めていきます。</p> <p>また、工事期間中の歩行者動線の変更についても、ご不便の無いよう、事前に広く広報していきたいと考えております。</p>
18	吉祥寺のまちづくり	<p>吉祥寺駅前のロータリーの中の時計がずいぶん長い間故障中で、吉祥寺の顔なのにみっともない。故障中という貼り紙が貼られてもう10日になるが、まだ直せないのか。</p> <p>そういうときにどこに連絡したらいいのか。</p>	<p>メーカーに時計の部品の在庫がなく、特注のため時間を要しましたが、6月29日に修理いたしました。</p> <p>今後、お気づきの点があれば、担当の道路課までご連絡をお願いします。</p>

番号	分類	ご意見	市の対応方針
19	吉祥寺のまちづくり	吉祥寺駅北口の喫煙所の隣に道路課が管理する大きなスペースがある。ここに工事用の機材が置いてあるが、駅前が一番いいスペースなのだから、市民に開放したらいいと思う。	当該箇所は、暫定的に広場形態として整備したスペースです。警視庁と協議の結果、慣例的なイベントに限り使用を認めており、交通安全上、一般的な市民開放は困難です。
20	武蔵境のまちづくり	視覚障がい者である。武蔵境は、踏切がなくなり交通がよくなったが、駅の工事によって、構内がごちゃごちゃになりすぎていて、何回行ってもわからない。スイングホールに簡単に行けなくなっている。工事をする際には、障がい者の意見も聞いてほしい。	このたびのご要望も含め、市に寄せられた意見については、今後、JRと調整を行い、可能な限り改善していきたいと考えています。
21	武蔵境のまちづくり	武蔵境駅南口の駐輪場のところに、住友不動産が高さ60mのマンションを作るということだが、この地域のまちづくりについて、市長はどのようなコンセプトを持っているのか。60mのビルが建つことについてどう考えているのか。	武蔵境駅南口の、現在境南第4自転車駐輪場として利用されている敷地の用途は、商業地域と近隣商業地域となっています。特に駅に近い敷地北側の商業地域については、土地の高度利用を図っていくために高容積を認めている地域に指定しており、法的に高さに対する規制を行うことは難しい状況にあります。 しかしながら、建物高さ約60mの事業計画は、当該地域への影響が大きい事業であると考えておりますので、地域のまちづくりに寄与していただくよう今後事業者と協議していきたいと考えています。
22	駐輪場	ラオックス跡の駐輪場はどの程度利用されているのか。 吉祥寺図書館の南側の駐輪場を利用するために、市外の人が順番待ちをしていたが、市外の人にはラオックス跡の駐輪場のことを知らないのではないか。	吉祥寺パーキングプラザ公共自転車駐輪場は、事前に募集した定期利用(905台)が満車の状態です。一時利用(366台)分については、開設当初は、満車になっておりませんでした。吉祥寺大通り上での放置防止指導員による指導啓発や、まちで配布している「PARKING MAP吉祥寺」の宣伝効果もあり、6月現在では、一日に2回転以上しています。 また、土日祝日については、定期利用の空きスペースに一時利用車を受け入れており、晴天時には、かなり多くの方にご利用いただいています。



番号	分類	ご意見	市の対応方針
23	市の広報	<p>市が取り組んでいることについて、住民側に届いていないと感じるが、市のPRが下手なのか、それとも住民が耳をそばだてていなければならないのか。          市は縦割り行政だからではないか。もっと全市的なアプローチの仕方を考えてほしい。</p>	<p>生活様式等が多様化し、課題や対応策等も複雑化・細分化していること等から、どうしても自治体の機構も細分化の傾向があるとともに、国、都や他の自治体等との連携等の面からも組織の縦割り化が生じていることは否めません。</p> <p>しかしながら、本市は、自治体としてはそれほど大きなものではないこともあり、ご意見のように、全庁をあげての取り組みを推進できるよう、庁内の連携体制を密にするなどの工夫をしてみたいと思います。</p> <p>市の取り組みに関する広報については、市報、季刊むさしの、ホームページなどによる情報提供を行うほか、各課に積極的に報道機関へのプレスリリースを行うよう呼びかけます。</p>
24	わたしの便利帳	<p>「わたしの便利帳」ができたが、正直言って見にくい。広告が入ってもいいが、情報は情報、広告は広告でまとめて使いやすくしてほしい。</p>	<p>平成21年12月に発行した「わたしの便利帳」は、市と民間企業との協働により作成しました。本市の刊行物としては初めて民間事業者や医療機関等の広告を掲載するとともに、まちの魅力や特色などの地域情報も掲載した生活総合ガイドブックとしました。広告を掲載することで、経費をかけずに編集・印刷を行うことが出来ました。</p> <p>広告については、行政情報のページには掲載せず、情報が見つけやすいよう配慮しています。</p> <p>今回の形式での発行は初めての試みであり、皆様のご意見をお伺いしながら、次回の改訂時には、使いやすい便利帳となるよう工夫してまいります。</p>
25	タウンミーティング	<p>市民の声を聞いていただくのはよいですが、タウンミーティングの今までの意見の中で、どのように結果を出したかを紹介してほしい。</p>	<p>タウンミーティングで皆さんからいただいたご意見は、毎回発行している報告書の中で、市の対応方針を掲載しています。過去の報告書は、市のホームページに掲載しているほか、市役所2階の市民協働推進課でもお配りしています。</p> <p>また、コミュニティ協議会と共催で開催している地域別のタウンミーティングは、現在2巡目に入っておりますが、二回目の開催時に、一回目にいただいたご意見のその後の進捗状況もご紹介しています。</p>

番号	分類	ご意見	市の対応方針
26	タウンミーティング	<p>一時の対立的な雰囲気ではなくなったのはとてもよい。もう少し意見のやりとりができるようになるとよい。</p>	<p>出来るだけ多くの方に発言していただきたいため、一人の方に多くの時間を割くことができず申し訳ございませんが、参加者と市長が、意見のやり取りが出来るような発言方法を工夫してまいります。</p>
27	むさしのFM	<p>むさしのFM というすばらしい放送局があるので、市民と市民を結ぶ交流の広場になることを願う。</p>	<p>コミュニティFMの特徴を活かして、地域に密着した情報提供に努めていきます。また、市民が番組制作に参加する「むさしのFM市民の会」などの活動により、市民同士の交流の活性化にも貢献しています。</p>



### 3. アンケートでいただいた感想

※アンケートの自由回答欄でいただいた感想を掲載しています。

1	自分の不満を直接市長の耳に入れていただけるということで、三鷹市でも是非いっぱいやってほしいと思った。吉祥寺の街は椅子がいっぱいあって、フラットするのに暇だと遊びに来ています。全国的に知られている街なので（テレビでよくやっている）、誇りに思います。私にとって生活の一部の街になっています。ハーモニカ横丁は風情があって、あれこそ吉祥寺の風情です。
2	市長の回答ぶりは、声も明るくはきはきしてよかった。
3	コミセンのタウンミーティングは各部課長が並び、堅い感じでした。各回答が得られて良い部分ありますが、市長が1人で青空の下、出ていらっしゃるのは良いことだと思いました。
4	場所は吉祥寺では一番通りやすい場所と思う。市長は色々な所によく顔を出して面対応をするよう努力されていると広報など読んで感じます。
5	多くの方が活発に意見されており、非常に頼もしいなと感じた。こういった機会を増やして、さらに市と住民の協働の場を増やしてほしいと思います。
6	今回初めて参加させていただいたのですが、このような場が設けられていることが凄いなと感じました。建物内で行われるよりも、屋外のほうが参加しやすく、人目にもつきやすいため、市がどういう活動をしているのか、市民が知る機会が多くて良いと思いました

# 第31回 市民 と 市長 の

## 青 空

# タウンミーティング



開催日時

5 / 22 (土) 13:30~15:00

※小雨決行

会場

F&Fビル 1階ウッドテラス  
(武蔵野市吉祥寺本町1-8-16・元町通り側)



【会場案内図】

申込不要

当日、直接会場へお越しください。

内容

今回のタウンミーティングは、市長が週末の街角に出て、青空のもと車座形式で、地域の課題や市政全般について、意見交換を行います。

お願い

お車でのご来場は、ご遠慮くださいますようお願いいたします。

主催

武蔵野市

問い合わせ

武蔵野市役所 市民協働推進課(2階)

協力

むさしの-FM

TEL0422-60-1829 FAX0422-51-2000

第31回

市民と市長の青空タウンミーティング

報告書

発行 平成22年7月

武蔵野市 企画政策室 市民協働推進課

武蔵野市緑町2丁目2番28号

電話(0422)60-1829 (直通)